

## 令和4年度

## 事業報告書

## 特定非営利活動法人インターナショナル・フォスターケア・アライアンス

## 1 事業の成果

2022年度、インターナショナル・フォスターケア・アライアンス(IFCA)は以下の事業において成果を上げた。

- ① フォスターユース（児童養護施設や里親家庭を離れた若者たち）事業では、全国の5地域のメンバーが年間を通じて若者リーダーとしてのスキルを磨くプログラムを作成・実践し、米国カリフォルニア州での視察研修旅行に参加し、関係機関を訪問した他、アメリカのフォスターユースとも交流・協働した。講演活動での意見表明や、定期刊行物やホームページ上での自らの経験について発表する他に、2021年に完成した自立支援ガイドの普及活動、退所後の若者たちの実態調査、子どもの権利章典を執筆・編集する取り組みも継続した。
- ② 養育者たちの支援の充実を目指す事業については、「Mockingbird Family™」を日本に根付かせ、里親ネットワーク形成にむけたプロジェクトの日本での実践を継続し、子どもが安全に暮らせる環境づくりの基礎を築いたのみでなく、養育不調や里親の疲弊・孤立防止などに効果を上げた。また、12月に福岡市で開催された「JaSPCAN（日本児童虐待防止学会）の前夜祭イベント」では、里親メンバーが、このモデルの基本構造と地域での実践の効果について発表し、150名がこの企画に参加した。2021年春に始まった、心理専門職との子どものトラウマに焦点を当てたペアレンティングの月例勉強会は2022年度末で継続1年半を迎えた。
- ③ トラウマフォーカスト認知行動療法（TF-CBT）を日本に導入・均てん化する活動においては、12月に米国ミネソタ州から専門講師を招聘し、全国の心理職80名を対象にした2日間のTF-CBTアドバンス講習を実施した。この講習のために、TF-CBTの基礎知識の応用として、年少者・思春期の悲嘆に関する章、「具体的で首尾一貫した内容のトラウマナラティブの作成」また、「認知再処理に関する高度な概念化の方法」などを、あらたに教材の中に盛り込み、受講者に提供した。
- ④ 米国の開発者たちが作成したトラウマフォーカスト認知行動療法（TF-CBT）のホームページのコンテンツを日本の講習受講者を対象にしたマニュアルの英語原文の日本語化、および監訳を完了した。マニュアルのページごとのレイアウトを行い、Eブックの編集に取り掛かった。
- ⑤ 2022年度から新たに、『IFCAリーダーシップ講座』と名づけて、日本の専門職のための研修プログラムを開始した。その第1回目は、8月にオンラインで実施した『タイトル4E ソーシャルワーカー・トレーニング』についての3日間の研修である。米国連邦政府が過去30年間取り組んできたこのタイトル4Eプログラムの方法と効果についての米国講師によるリアルタイムのオンライン講義と質疑応答に、およそ90名の日本の専門職が参加した。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用 7,995 千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
社会的養護の当事者のための事業	社会的養護の当事者(フォスターユース)の国際交流とリーダーシップ育成を図るために、合同会議および協働の機会を提供する。	活動は通年 イベント開催 6月	北海道 関東地方 静岡県 関西地方 福岡県	40名	社会的養護の当事者 および関心のある 一般市民  *札幌市を中心にした 地域で夏期合宿を行 い、新しい事業支部を 立ち上げた	イベント参加者 400名  冊子の読者 3500名	5600

養育者のための事業	養育者支援の方法である「Mockingbird Family <sup>TM</sup> 」を日本に根付かせ、里親ネットワーク形成にむけたプロジェクトを実施・継続する。	通年	札幌市 関東地方 福岡市	20名	養育者と社会的養護に関心がある一般市民  及び里親ネットワーク内で育つ子どもたち	養育者とイベント参加者200名  ネットワーク内の子ども70名	400
児童福祉の仕事に携わる人たちのための事業	トラウマフォーカスト認知行動療法(TF-CBT)を普及する活動の一環として、心理職を対象とした専門講師による研修とコンサルテーションの実施。	年間を通じたTF-CBTの学習の場と資料の提供  12月3日と4日開催した米国講師によるTF-CBTアドバンス講座	全国	6名	心理専門職および社会的養護に関心がある一般市民	200名	1945
児童福祉の仕事に携わる人たちのための事業	米国の事業パートナーの協力の下に、『IFCAリーダーシップ講座』の第1回目をオンライン開催。米国の大学(院)のソーシャルワーク学科が、地域の公的児童福祉機関と連携しながら、生徒の現場での学びと児童保護の業務経験を促進する『タイトル4E』の方法についての3日間の講義	8月25日から27日	オンラインで米国ワシントン州と日本全国を繋いだ	4名	児童福祉と教育の分野の専門職と社会的養護に関心のある一般市民	受講者75名、関係者15名 合計90名	0
この法人の事業に必要な資料並びに機関紙の編纂、発行	団体ホームページ上のトラウマフォーカスト認知行動療法(TF-CBT)に特化したページの設置と、講習受講者と、この治療法の初期ラーナーを対象にした学習マニュアルの作成。	通年	全国	4名	心理専門職および社会的養護に関心がある一般市民	12月の講習会参加者は80名、このプログラムの年間を通じた受益者はおよそ400名	50

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

令和4年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人インターナショナルフォスターケアアライアンス  
(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
<b>(A) 経常収益</b>		
1 受取金費 正会員受取会費 賛助会員受取会費		0
2 受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益	1,026,488	1,026,488
3 受取助成金等 受取補助金	4,812,206	4,812,206
4 事業収益 ユース 事業収益 TF-CBT事業収益	942,813 2,577,000	3,519,813
5 その他の収益 受取利息		0
<b>経常収益計</b>		<b>9,358,507</b>
<b>(B) 経常費用</b>		
1 事業費		
(1) 人件費 給料手当	1,596,000	1,596,000
(2) その他経費 会議費 旅費交通費 業務委託費 謝金 印刷製本費 通信運搬費 賃借料 研修費 広告宣伝費 支払手数料 雑費 消耗品費	818,572 1,812,133 1,237,539 648,350 164,051 335,523 25,960 24,000 1,860 4,664 68,577 17,646	5,158,875
<b>事業費計</b>		<b>6,754,875</b>
2 管理費		
(1) 人件費 役員報酬 給料手当 退職給付費用 福利厚生費 雑給	206,349 11	206,360
(2) その他経費 消耗品費 業務委託費 通信運搬費 謝金 旅費交通費 印刷製本費 租税公課 支払手数料 雑費	16,425 164,580 63,839 559,810 12,998 12,460 760 159,002 880	990,754
<b>管理費計</b>		<b>1,197,114</b>
<b>経常費用計</b>		<b>7,951,989</b>
<b>当期経常増減額 (A) - (B) . . . ①</b>		<b>1,406,518</b>
<b>(C) 経常外収益</b>		
固定資産売却益 過年度損益修正益	0 0	0
<b>経常外収益計</b>		<b>0</b>
<b>(D) 経常外費用</b>		
固定資産売却損 災害損失 過年度損益修正損	0 0 0	0
<b>経常外費用計</b>		<b>0</b>
<b>当期経常外増減額 (C) - (D) . . . ②</b>		<b>0</b>
<b>税引前当期正味財産増減額 ①+② . . . ③</b>		<b>1,406,518</b>
法人税、住民税及び事業税 . . . ④ 前期繰越正味財産額 . . . ⑤		807,601
<b>次期繰越正味財産額 ③-④+⑤</b>		<b>2,214,119</b>

## 令和4年度 貸借対照表

特定非営利活動法人インターナショナルフォスターケアアライアンス  
(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
<b>【A】</b>	<b>資産の部</b>		
1	流動資産		
	現金預金	2,250,152	2250152
	未収金	13,579	13579
	流動資産合計・・・①		2,263,731
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	車両運搬具	0	0
	什器備品	0	0
	(2)無形固定資産		
	ソフトウェア	0	0
	借地権	0	0
	(3)投資その他の資産		
	敷金	0	0
	長期貸付金	0	0
	固定資産合計・・・②		0
<b>【A】</b>	<b>資産合計 ①+②</b>		2,263,731
<b>【B-1】</b>	<b>負債の部</b>		
1	流動負債		
	未払金		
	預り金	41,714	41,714
	流動負債合計・・・③		41,714
2	固定負債		
	長期借入金	0	0
	退職給付引当金	0	0
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		41,714
<b>【B-2】</b>	<b>正味財産の部</b>		
	前期繰越正味財産額		807,601
	当期正味財産増減額		1406518
	正味財産合計		2,222,017
<b>【B】</b>	<b>負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】</b>		2,263,731

令和4年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人インターナショナルフォスターケアアライアンス

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正NPO法人会計基準）によっています。

## 令和4年度 財産目録

特定非営利活動法人国際ナショナルフォスターケアアライアンス  
(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金			
	手元現金	168,946		
	三井住友銀行普通預金	2,080,945		
	三菱UFJ銀行普通預金	261		
	未収金	13,579		
	流動資産合計・・・①			2,263,731
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			0
	(2)無形固定資産			0
	(3)投資その他の資産			0
	固定資産合計・・・②			0
【A】	資産合計 ①+②			2,263,731
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			
	預り金			
	源泉所得税	27,420		
	源泉税（翻訳料）	14,294		
	流動負債合計・・・③			41,714
2	固定負債			
	長期借入金	0		
	退職給付引当金	0		
	固定負債合計・・・④			0
【B-1】	負債合計 ③+④			41,714
【B-2】	正味財産合計 【A】-【B-1】			2,222,017

## 令和4年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

## 特定非営利活動法人インターナショナルフォスターケアアライアンス

## 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

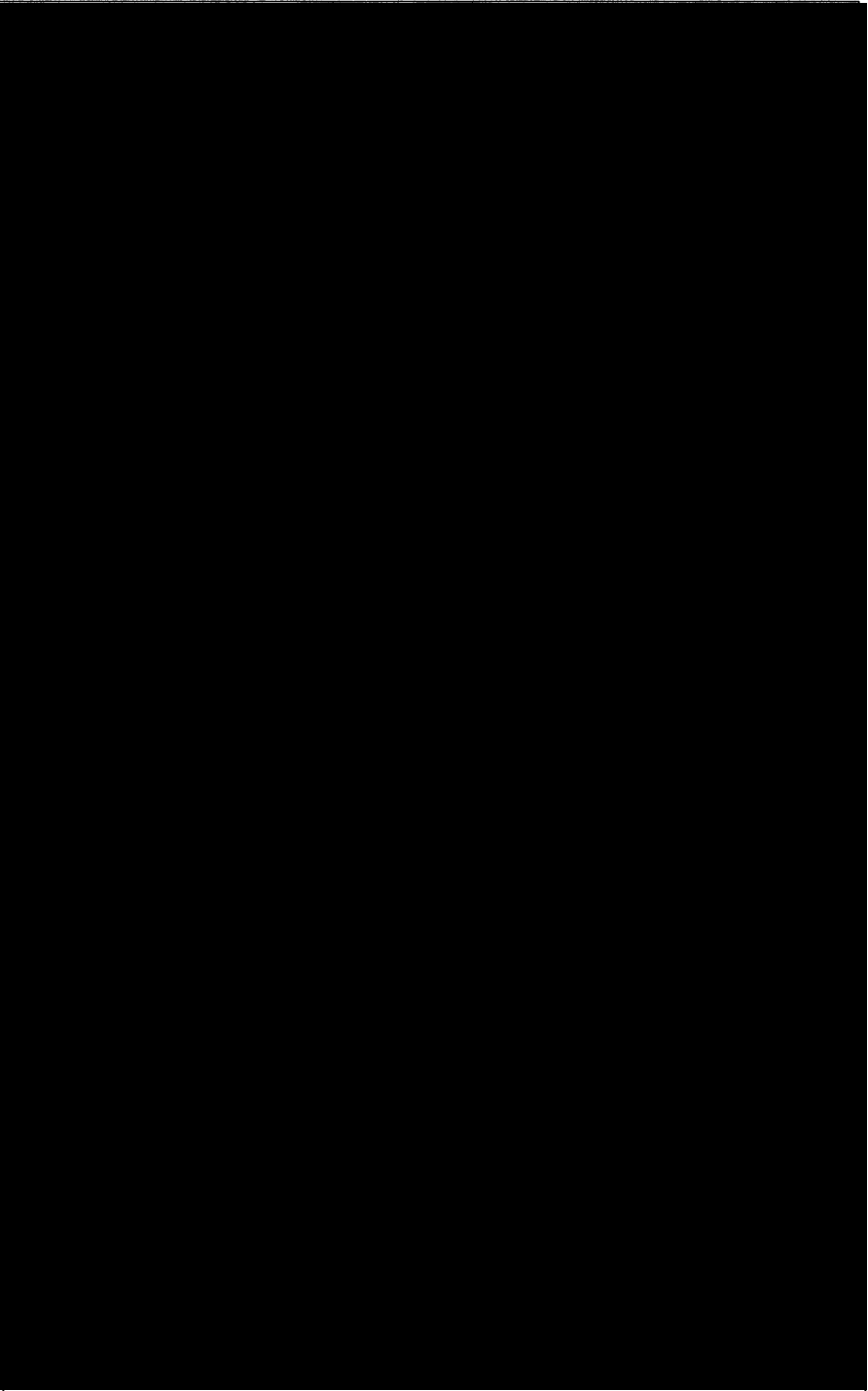
- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）  
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

## 2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	ヤマザキ	サキ	令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		山崎	咲		
2	○理事・監事	サカマ	タカシ	令和4年6月6日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		坂間	多加志		
3	○理事・監事	イデ	トモヒロ	令和4年6月6日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		井出	智博		
4	○理事・監事	ハタヤマ	レイ	令和4年6月6日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		畑山	麗衣		
5	理事 ○監事	ウエマツ	カズ ヒロ	令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		植松	和宏		
6	○理事・監事	サカノ	ヨシタ カ	令和4年1月1日 ～ 令和4年6月6日	年 月 日 ～ 年 月 日
		坂野	喜隆		
7	○理事・監事	オオツカ	テツ ヤ	令和4年1月1日 ～ 令和4年6月6日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大塚	哲也		
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

### 社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人 インターナショナルフォスターケアアライアンス

	氏名	
1	山崎 咲 (永野 咲)	
2	井出 智博	
3	坂間 多加志	
4	畑山 麗衣	
5	植松 和宏	
6	長瀬 正子	
7	山形 裕子	
8	藤澤 めぐみ (藤 めぐみ)	
9	池田 佐知子	
10	佐藤 智洋 (香坂 ちひろ)	
11		
12		